

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、生命科学・医学系研究倫理審査委員会の承認を得て、実施機関の長の許可のもとに下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	初発未治療びまん性大細胞型B細胞リンパ腫に対するPola-R-CHP療法の有用性及び安全性に対する検討
研究機関名	金沢医科大学
研究機関の長	学長：宮澤克人
研究責任者	金沢医科大学 血液免疫内科学 教授 正木康史
研究参加拒否 申込受付期間	2025年 8月31日 までにお知らせください。 上記の日付以降は、匿名化の処理を行い個人の判別が出来なくなるため研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までにお願いいたします。
研究期間	研究実施許可日 ～ 2025年12月31日
対象者	2023年1月～2025年4月までに金沢医科大学病院 血液免疫内科にてPola-R-CHP 療法を受けられた初発未治療びまん性大細胞型B細胞リンパ腫の患者さん。
当該研究の意義・目的	Pola-R-CHP 療法はまだ比較的新しい治療法で、過去の治療法と比べての有効性及び安全性のデータが少ないため、各々の患者さんの臨床データを集めて解析させていただきます。
方法および研究で 利用する試料・情報 の取得方法	診療録より有効性及び安全性に関するデータを集めて解析します。 研究実施期間：施設の長の許可後 ～ 2025年12月31日 研究に用いる試料・情報の種類 各々の患者さんの臨床データ（年齢、性別、症状、身体所見、尿／血液検査所見、画像所見、病理所見、病期、細胞起源（GCB型または非GCB型）、IPI（国際予後指標）、治療開始日、治療効果、寛解例は再発の有無、有害事象の有無およびグレードなど）を集めます。 研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。 得られた研究データは、学内規程で定められた研究発表後10年間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。この研究ではゲノム情報の取扱いはありません。
利用又は提供する 外部への試料・情報 の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に 係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはございません。
資料の閲覧及び研究 対象者等の求め に応じて、研究対 象者が識別される	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があり、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。

試料・情報の利用 又は他の研究機関 への提供を停止す る旨について	ん。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定 しておりません。
問合せ先	その他、この研究に関するお問い合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学病院 血液リウマチ膠原病科 教授 正木康史 〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学 1 - 1 電話：076-286-3511 E mail: hematol@kanazawa-med.ac.jp

作成日：2025 年 4 月 7 日